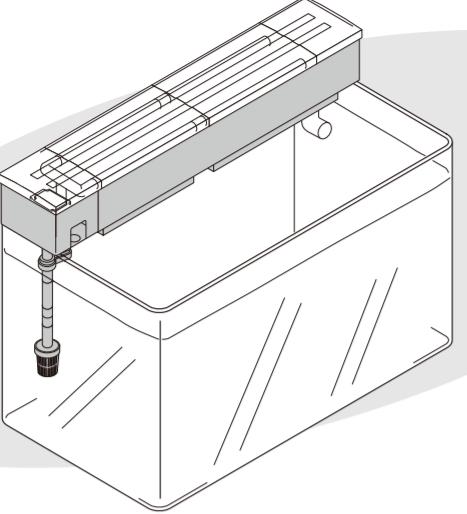


観賞魚用上部
モーターフィルター グランデ900 [90cm 水槽用]

取扱
説明書



取扱説明書本文にててくる警告・注意事項の部分は、本製品をお使いいただく前に注意深く読みよく理解してください。この取扱説明書はいつでも取り出せるところに保管してください。

安全にお使いいただくために

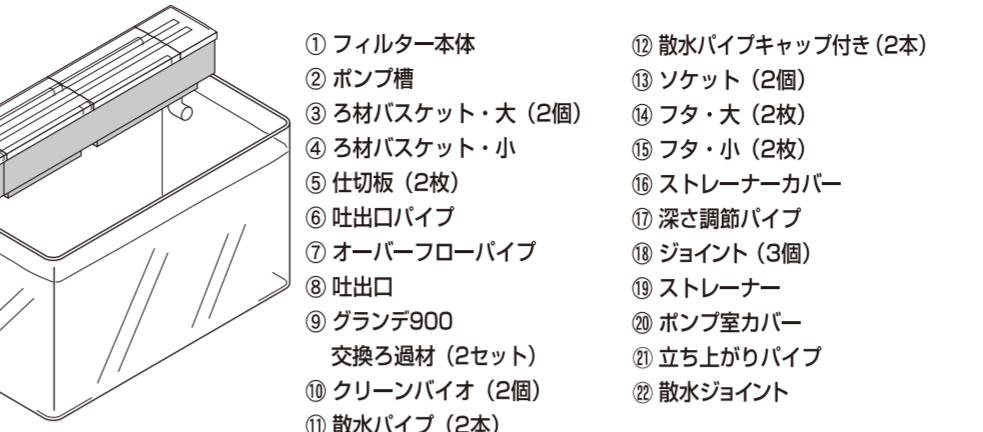
!警告

	◆ セット時、魚の出し入れ、点検、掃除など水中に手を入れる時は、必ず水槽で使用している電気製品全ての差し込みプラグを抜いてください。 ◇ 感電の原因となります。
	◆ 本製品のフィルター本体内にヒーターなどの保温器具は絶対に入れないでください。 ◇ 火災の原因となります。
	◆ 差し込みプラグやコンセントは濡れた手でさわったり作動させないでください。 ◇ 感電の原因となります。
	◆ 日本国AC100Vの電源以外では使用しないでください。 ◇ 感電、発火の原因となります。
	◆ 屋外での使用はできません。また、直射日光の当たるところ、湯気や油煙の当たるところ、ほこりや湿気の多いところでは使用しないでください。 ◇ 感電、発火の原因となります。
	◆ 電源コードや差し込みプラグが傷んでいたりコンセントへの差し込みがゆるい時は使用しないでください。 ◇ 感電、ショート、発火の原因となります。
	◆ 電源コードを破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込むことはしないでください。 ◇ 感電、火災の原因となります。

!注意

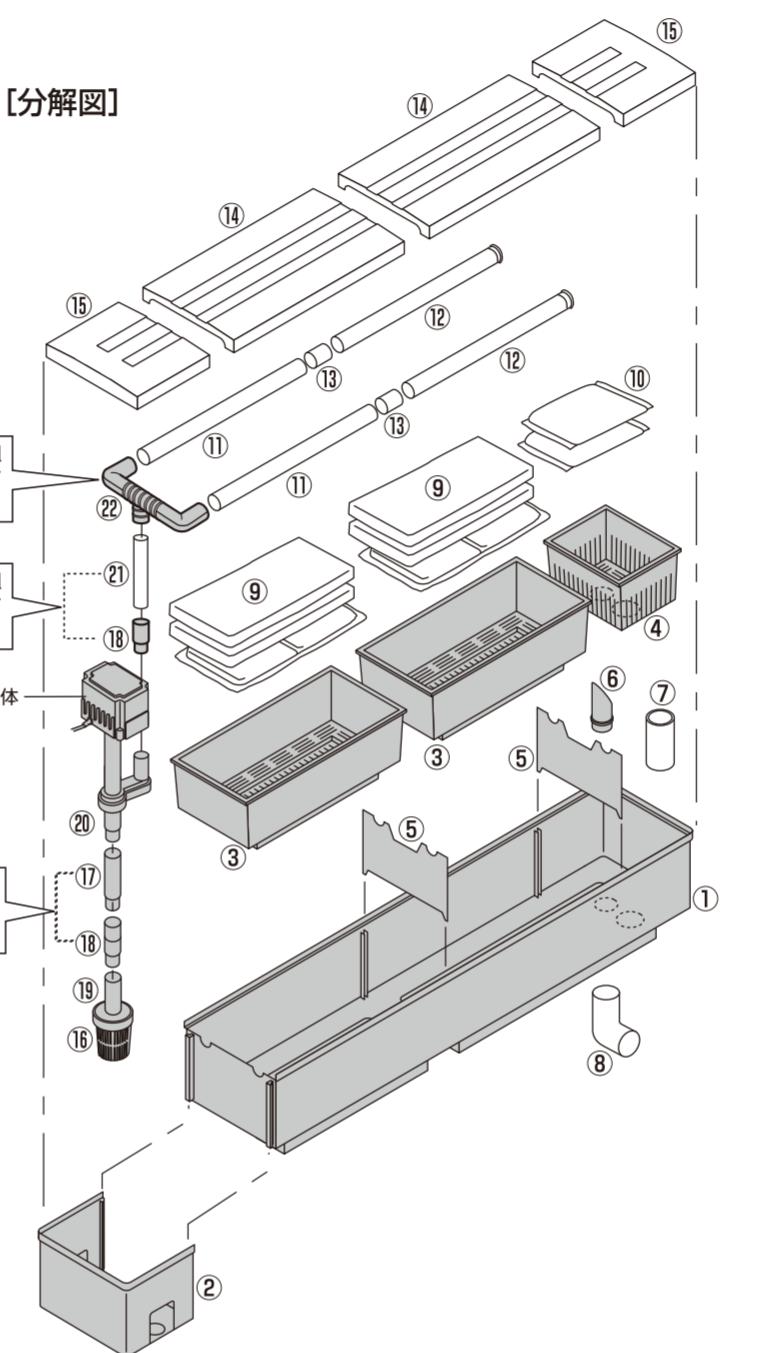
	◆ 本製品は観賞魚飼育を目的として作られています。他の目的では絶対に使用しないでください。 ◇ 火災、感電、故障の原因となります。
	◆ 本製品を落したり、強い衝撃を与えないでください。また電源コードを引っ張らないでください。 ◇ 破損、発火の原因となります。
	◆ たこ足配線はしないでください。また、差し込みプラグはコンセントに確実に差し込んで使用してください。 ◇ 発火の原因となります。
	◆ 本製品の上には物をかぶせないでください。 ◇ 放熱を妨げ変形、破損、発火の原因となります。

各部の名称



- ① フィルター本体
- ② ポンプ槽
- ③ ロ材バスケット・大 (2個)
- ④ ロ材バスケット・小
- ⑤ 仕切板 (2枚)
- ⑥ 吐出口パイプ
- ⑦ オーバーフローパイプ
- ⑧ 吐出口
- ⑨ グランデ900 交換ろ過材 (2セット)
- ⑩ クリーンバイオ (2個)
- ⑪ 散水パイプ (2本)
- ⑫ 散水パイプキャップ付き (2本)
- ⑬ ソケット (2個)
- ⑭ フタ・大 (2枚)
- ⑮ フタ・小 (2枚)
- ⑯ ストレーナーカバー
- ⑰ 深さ調節パイプ
- ⑯ ジョイント (3個)
- ⑯ ストレーナー
- ⑯ ポンプ室カバー
- ⑯ 立ち上がりパイプ
- ⑯ 散水ジョイント

[分解図]



ご使用方法

左記の「各部の名称」を参照しながら組み立ててください。

*組立前に各部品を軽く水洗い、グランデ900交換ろ過材・クリーンバイオも軽くすすぎます。

① ポンプ本体を②ポンプ槽の所定の位置に入れます。

② ①フィルター本体に②ポンプ槽をセットし、水槽に置きます。

③ ③ロ材バスケット・大 (2個) ⑥吐出口パイプ、⑦オーバーフローパイプ、⑤仕切板を①フィルター本体の中にセットします。

● ④ロ材バスケット・大 方向に注意してください。方向が違うと④ロ材バスケット・大が倒れてしまうことがあります。

④ ⑨グランデ900 交換ろ過材をそれぞれの③ロ材バスケット・大にセットし、⑧吐出口を①フィルター本体の下から⑥吐出口パイプに差し込んでください。

次に④ロ材バスケット・小をセットし、⑩クリーンバイオ (2個)を入れます。

⑤ ⑯ストレーナーに⑯ストレーナーカバーをセットしてください。

⑩ ⑭フタ・大 (2個)、⑮フタ・小 (2個)をフタし、ポンプ本体の最低水位線以上に水があることを確認して、差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。

⑨ 次に、③でセットした⑪散水パイプ部を①フィルター本体の⑤仕切板の溝に合わせてセットし、ポンプ本体に⑯ジョイントを差し込みます。

⑩ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑪ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑫ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑬ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑭ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑮ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑯ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑰ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑱ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑲ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

⑳ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉑ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉒ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉓ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉔ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉕ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉖ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉗ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉘ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉙ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉚ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉛ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉜ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

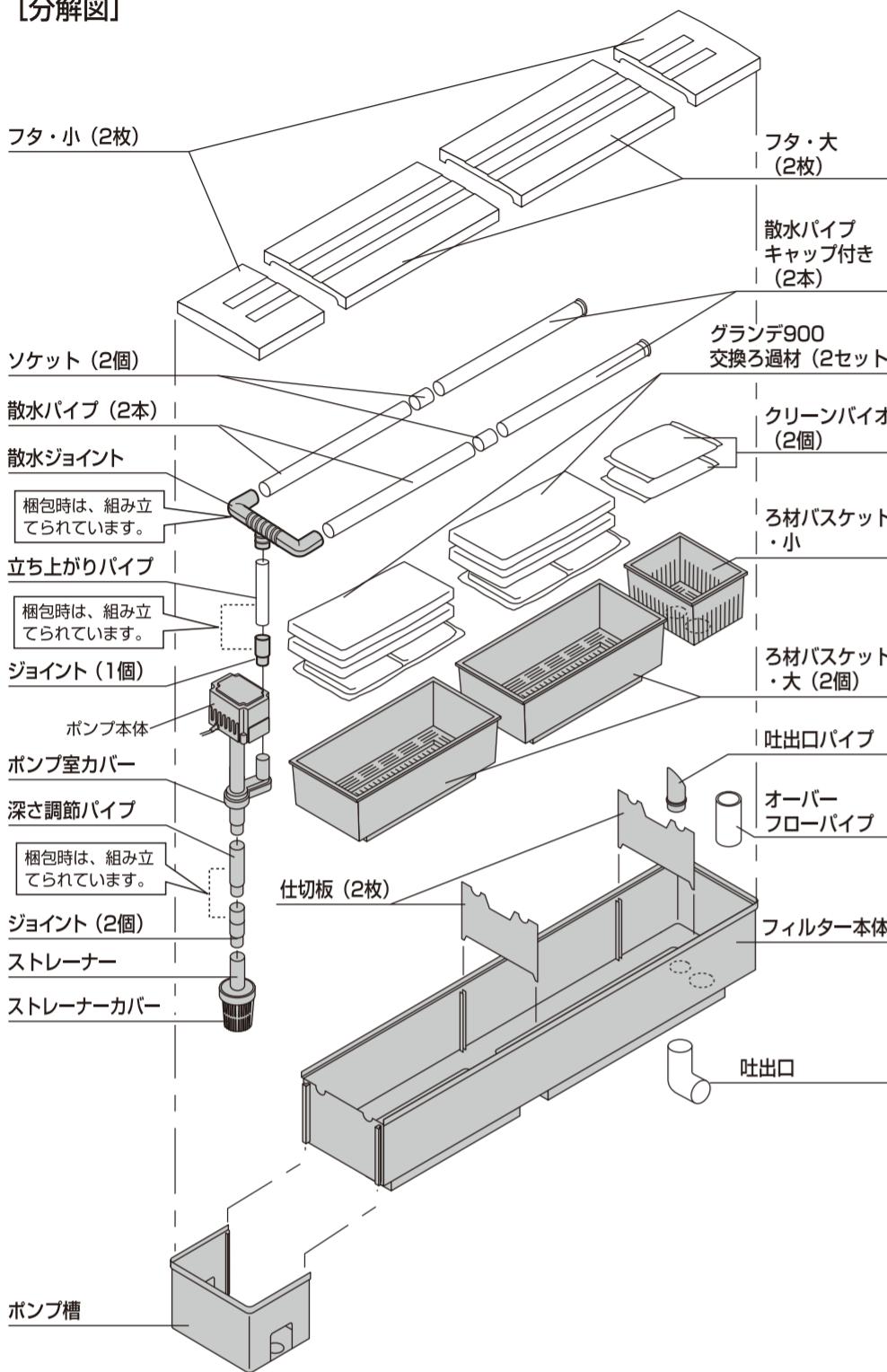
㉝ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉞ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

㉟ ⑯ジョイント (1個)を⑫散水ジョイントに差し込んでください。

グランデ900、故障かなと思った時に…。

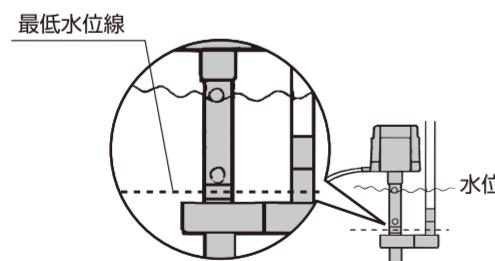
[分解図]



Q.1 ポンプが動かない、音が大きい。水があがらない。

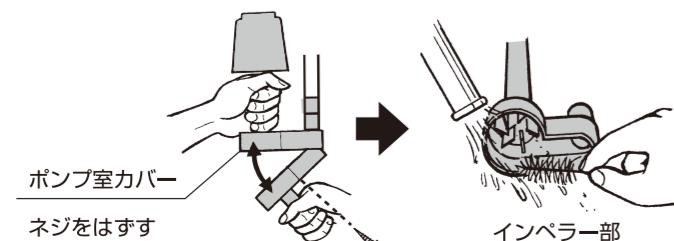
- 1 ポンプを空気中で空運転させてませんか？
ポンプの最低水位線を確認しそれより上に水がありますか？

対応 ポンプに貼られている最低水位示すシールより上に水を入れてください。ポンプ室カバーに空気が溜まっているかもしれませんので、差し込みプラグを入れたり抜いたりする作業を4・5回行なってください。また、ポンプを傾けたりして、ポンプ室（インペラ部分）から空気を逃がしてください。



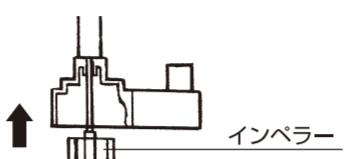
- 2 ポンプ室カバー、インペラーにゴミがからんでいませんか？

対応 ポンプ室カバーのネジをはずして開け、図のように掃除してください。



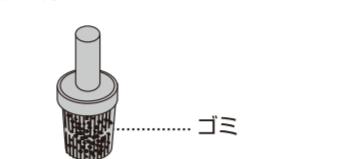
- 3 インペラーカバーやポンプ室カバーにゴミがからんでいませんか？

対応 ポンプ室カバーを開けインペラーカバーやポンプ室カバーがきっちりセットされているか確認してください。



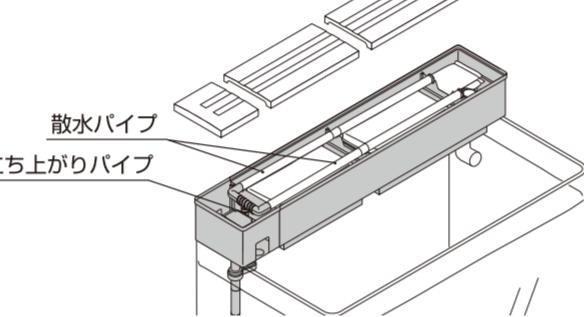
- 4 ストレーナーカバーにゴミがつまっていませんか？

対応 ポンプの電源を切り、ストレーナーカバーのゴミを取り除いてください。



- 5 散水パイプ、立ち上がりパイプはきちんとセットされていますか？

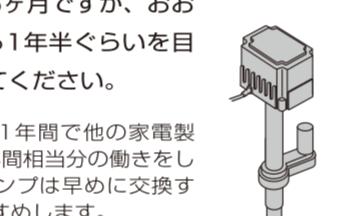
対応 きちんとセットしてください。



- 6 ポンプの寿命がきているかもしれません。

対応 保証期間は6ヶ月ですが、およそ1年から1年半ぐらいを目安に交換してください。

※ポンプは、1年間で他の家電製品の約10年間相当分の働きをしますのでポンプは早めに交換することをおすすめします。



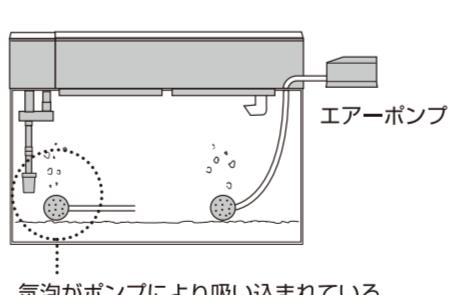
- 7 ジョイントゴムが磨耗していませんか？

対応 ジョイントゴムは専用部品となりますので部品でお求めください。



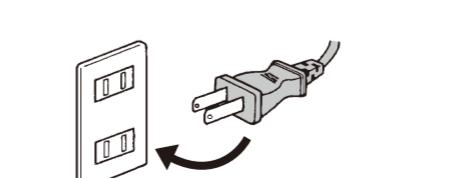
- 8 エアーポンプを使用し、気泡が吸い込まれていませんか？

対応 エアーレーション（水槽内に酸素を供給することで）を行っている時、エアーレーションの気泡が吸い込まれていませんか？（エーストンを吸い込み口からはなしてください）



- 9 差し込みプラグが抜けていませんか？

対応 差し込みプラグはコンセントに確実に差し込んでください。



Q.2 水がろ過槽からあふれる。いっぱいになる。

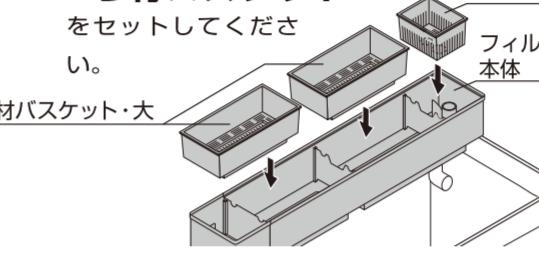
- 1 ろ過材が目詰まりしていませんか？

対応 ろ過材を定期的に洗うまたは、交換してください。



- 2 ろ材バスケット・大、小はきちんとセットされていますか？

対応 フィルター本体にきちんとろ材バスケットをセットしてください。



- 3 ろ材バスケット・小の吐出口パイプ、オーバーフローパイプはろ材で塞がないでください。

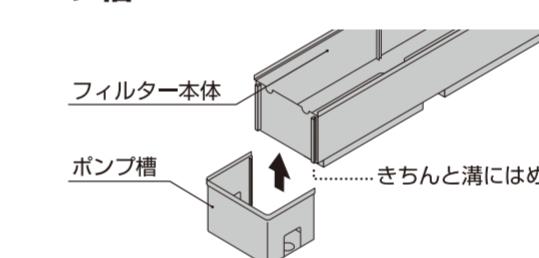
対応 吐出口パイプ、オーバーフローパイプはろ材で塞いでいませんか？



Q.3 水がきちんと水槽内に流れない。

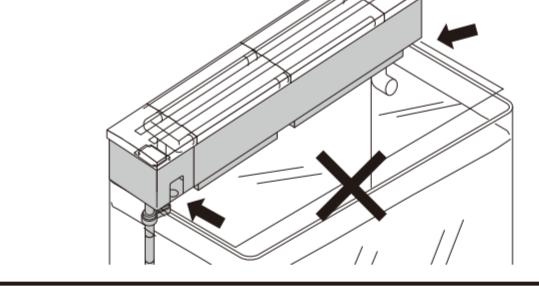
- 1 フィルター本体とポンプ槽がきちんとセットされていますか？

対応 図のようにフィルター本体の溝にポンプ槽をセットしてください。



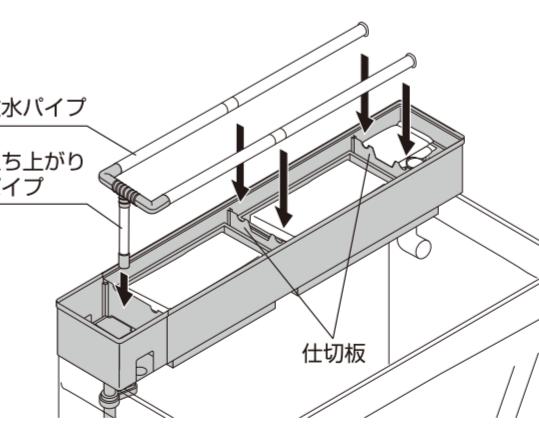
- 2 フィルター本体がガラスフタの上に乗っていますか？

対応 ガラスフタを外し、きちんとセットしなおしてください。



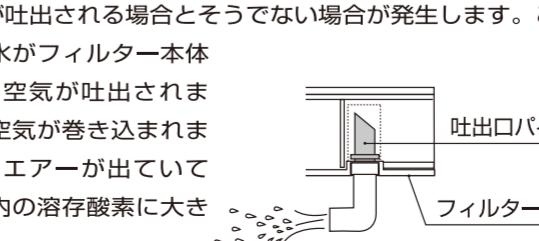
- 3 散水パイプ、立ち上がりパイプがフィルター本体へきちんとセットされていますか？

対応 散水パイプと立ち上がりパイプを仕切板の凹部の位置にきちんとセットしてください。



Q.4 フィルター本体に溜まる水位(水量)が変わった。吐出口パイプからエアーが出ない。

- 対応 本製品には、空気を吐出する機能はありません。フィルター本体にセットされているろ材（マットなど）の種類や、使用期間によりフィルター本体に溜まる水位（水量）が変化し、空気が吐出される場合とそうでない場合が発生します。この時、空気を巻き込みながら水がフィルター本体から水槽内へ流れる場合に空気が吐出されます。フィルター本体内部で空気が巻き込まれますので、吐出口パイプからエアーが出ていても、出ていなくても飼育水内の溶存酸素に大きな差はありません。



Q.5 水がきれいにならない。水がごっている、緑色になっている。

- 1 セット時に敷き砂利をよく洗いましたか？

対応 使用してください。



- 2 魚に餌を多く与えすぎていますか？

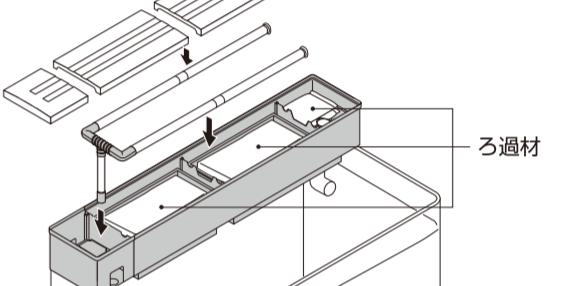
対応 1日、1~2回数分で食べる量にしてください。食べ残した餌は、ネット等で取り除いてください。



魚とコミュニケーションをとるためにエサを多く与えがちですが、残餌は水を汚し、バクテリアの発生も減少させ、結局は魚のためによくありません。

- 3 フィルター本体にろ過材がきちんとセットされていますか？

対応 きちんとセットされているか確認してください。



- 4 苔、アオコが発生していますか？

対応 ポンプの問題ではありません。苔を綺麗に掃除してください。直射日光が当たらない場所に水槽を移動させ、残餌や魚の糞をこまめに掃除してください。

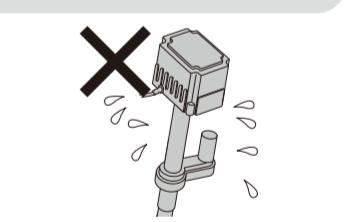


苔、アオコの発生原因は

- 陽当たりのよい場所に水槽を設置した時発生します。（照明器具の使用条件によって発生することもあります。）
- 餌の与えすぎや魚の糞が水槽内に残り、それらが窒素化合物となって苔、アオコの肥料となり、発生します。

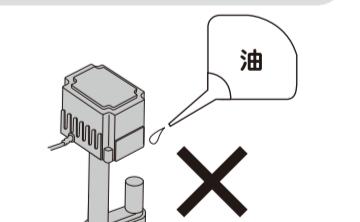
Q.6 ポンプ本体を水槽内に落としてしまった。

- 対応 直ちに差し込みプラグを抜いて、取り上げ、その後は使用しないでください。ポンプ本体も開けないでください。



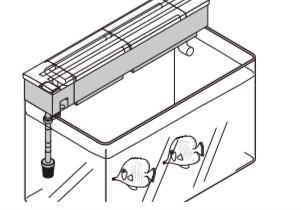
Q.7 ポンプ本体に油をさしてもいいですか？

- 対応 ポンプ本体には専用の油を使っていますので、ポンプ本体が止まってしまっても手持ちの油は差さないでください。



Q.8 海水で使用できますか？

- 対応 使用できます。



Q.9 海水魚を飼育していますが、フィルター本体より塩ダレが起きています。

- 対応 海水魚飼育の場合、フィルター本体のフタの間から塩ダレが起りますので、定期的に乾いた布でふき取ってください。また、毛細管現象で水滴が出てくることがありますので同様にふき取ってください。

